



こんにちは とみさと議会です

発行 富里市議会
編集 とみさと議会報編集特別委員会
発行日 平成17年2月10日
住所 〒286-0292
千葉県富里市七栄652-1
TEL 0476-93-1111
FAX 0476-91-3595

第145号



平成17年 新年を迎えて

平成
16年
12月
定例会



おもな内容

可決した議案	2
みなさんからの請願・陳情	5
一般質問	6
議員研修	14

台風22・23号による冠水被害(宮内地先)



12月定例会は、11月30日から始まり、12月16日まで17日間の会期で開かれました。
市長から承認二件、同意二件、議案一件が提出され、議員から発議案二件を提出し、それぞれ原案どおり可決しました。
一般質問は一五人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。

可決した議案

新たに二路線を市道認定

(賛成全員)

開発行為により帰属した道路、七栄字東二本榎地先一二二・九〇m、七栄字中木戸地先一二二mを市道として認定するものです。

職員の昇給停止年齢を引下げ

(賛成多数)

市の職員の昇給停止年齢を五八歳から五五歳に引き下げる改定を行うこと及び通勤手当を一元化するとともに、その支給に係る距離の区分を改めるものです。

質 疑

問 職員の昇給を五八歳から五五歳に下げることによっての全体見込み額と対象人数は。

答 五年間程度の経過措置を

設け、近接年齢は直ちに停止はしません。完全実施は平成23年度なので、見込み額及び対象人数等の算出はしておりません。

問 職員との協議は、また、周知されたのか。

答 基本的に管理職以上にかかわる職員のことです。また、行革の行動計画の中でも方針が出ているので、協議はしていません。

住民リスト表の閲覧手数料を改定

(賛成全員)

租税特別措置法の一部改正により、同法の条項に繰下げが生じたことによる引用条項の整備及び住民リスト表の閲覧手数料について、現行一冊につき六千円から閲覧又は転記一人につき二〇〇円に改めるものです。

質 疑

問 閲覧手数料の見込み額は。
答 平成15年度は四九万八千円の収入でした。二〇〇万円の収入と見込んでいます。

指定下水道工事店申請手数料を徴収

(賛成全員)

指定下水道工事店の指定申請手数料に関し、平成17年1月16日以後の指定について、新規の指定申請に一万円、継続指定申請に三千円を徴収するものです。

質 疑

問 指定手数料を新たに徴収することにした理由は。

答 新規の手数料については、書類審査、現地の調査用紙代、郵便代で、約一万九千円かかる予定です。継続費については申請時の書類審査、用紙代及び郵便料です。

公民館条例の一部を改正

(賛成全員)

中央公民館施設の研修室及び和室について、現在の利用状況をふまえて使用区分を細分化するとともに、所要の規定を整備するものです。

四役の給料月額額の減額を延伸

(賛成全員)

市長、助役及び収入役並びに教育長の給料を引き続き一年間、一〇〇分の二に相当する額の減額措置を行うため、条例の一部を改正したことについて、承認を求められたものです。

台風の災害により一般会計を補正

(賛成全員)

平成16年10月の台風二三号及び二三号の被害による災害融資資金について、貸付を受けた農業者に対し、利子補給を行うため債務負担行為を設定したことについて、承認を求められたものです。

質 疑

問 債務負担行為の補正の金利水準は。

答 全部で二・〇五%です。

問 県が〇・七九五%、市が一・〇二%、JAの追加分として〇・二四五%です。

問 当市の利子補給に対する負担額は最高でどのくらいか。

答 最高額借りられたとして、単年度では六五万五、七二二円です。

可決した補正予算

一般会計 (賛成全員)

平成16年度一般会計補正予算(第四号)は、歳入歳出それぞれ九八万円を追加し、総額を三〇億九〇〇万円とするものです。

〔主な歳入〕 地方道路整備臨時交付金一、二一〇万円、千葉の園芸生産高度化促進事業補助金四〇四万円、保留地処分収入六、九九九万円、出捐金清算収入二二四



北新木戸区画整理地域(社台ファーム跡地)

万円、繰越金一、五七四万円、減税補てん償一、三三〇万円などの増額及び街路整備事業補助金一、一〇〇万円、教育施設整備基金繰入金三、七四七万円、社会福祉施設整備基金繰入金一九七万円、街路事業債六〇〇万円、臨時財政対策債七、三二〇万円などの減額です。

〔主な歳出〕 公共施設整備基金積立金六、九九九万円、介護給付費繰出金一五六六万円、千葉の園芸生産高度化促進事業補助金五〇五万円、南新木戸地区内工事二、〇〇〇万円などの増額及び葉山保育園整備事業関係経費一九七万円、北新木戸全体実施設計業務委託ほか三、一九〇万円、下水道事業特別会計繰出金二六三万円、浩養小学校改築工事三、七四七万円、学校給食センター事業特別会計繰出金三八七万円などの減額です。

質 疑

問 コミュニティセンター使用料の減額理由。

答 利用者が当初想定利用者数を下回ったこと及び減案件数が見込みを上回ったことによる。10月末現在で中部ふれあいセンターで三九%、北部コミュニティセンターでは四六%がそれぞれ減免対象であった。

問 保留地の処分状況と利用計画。

答 所在地は、南新木戸土地区画整理事業の中の一街区二〇です。単価一m当たり五万九、四〇〇円。購入者一名。共同住宅(二世帯)の建設を計画。

問 出損金と清算金のバランスはどうか。

答 千葉県労働者信用基金協会の解散に伴う清算配分金の収入で、約八〇万円のマイナスであった。

問 総合案内及び電話交換業務の委託は随意契約が競争入札か。



撤去予定の葉山集会所

答 業務内容は、昨年と全く同じです。昨年は随契約であったが、本年は4月から3ヶ月間は随契、残り9ヶ月間は入札による契約です。

問 入札は六社の指名で行い、年間契約金額は、六四七万三千円となり、予算額八〇三万三千円に対し一五六万円の差額が生じた。

問 葉山保育園改築に伴う補償金を減額した理由及び集会所撤去はどうするのか。



台風22号による崖崩れ（中沢地先）

答 議会での議論や地元の理解を得、撤去を市で行うこととし、撤去費を減額する。葉山の新集会所建設後に撤去するので、平成17年度当初予算に撤去費を計上する。

問 中沢地区地下水汚染調査での調査回数を減らした理由及び調査結果はどうか。

答 平成15年度から開始し、16年度は夏、冬の二回実施の予定であったが、県の関係機関と協議した結果、夏

一回行うことになった。その調査結果は、二九ヶ所調査し、昨年と同じ箇所から基準値以上が四ヶ所、同以下が四ヶ所で汚染物質が検出された。来年度から汚染物質を除去する方向で協議中です。

問 今後、調査過程の中で二回に復帰する可能性はあるか、また、調査箇所を増やしていく考えはあるか。

答 汚染物質の除去対策について県と協議していくが、

その先までは方向付けされていないので、その時点で再度報告します。調査箇所の増加は、今後の汚染物質の除去状況を見ながら検討課題とします。

問 排水路補修工事の内容と補助率が高い理由。

答 高崎川上流の田んぼが土砂等で崩れたため、田んぼの復旧工事、水路補修、のり面の保護工事等を行う。土地改良区の排水面積と区域外の排水面積を按分すると区域外が九六%になることから補助率を九六%にしたものです。

問 公立幼稚園防犯用警報設備設置工事の内容と私立幼稚園での対応はどうするか。

答 公立三園の各部屋に押しボタンを設置して、廊下に非常ベルを取り付ける。職員室には発報部屋を監視できる受信板を取り付ける予定。既設の機械警備会社の通信配線にも接続させ、緊急事態発生時に警備会社にも同時に通報できるシステムを設置する。

私立幼稚園の対応は把握していない。図書館の蔵書数は現在どのくらいか。

答 11月末現在、一〇万九、三〇〇冊。今回の補正で約五〇〇冊購入、年度末には一、二万冊となる。全体の蔵書収納ベース二〇万冊を予定しているので、当初予定の五五%となる。



さらなる蔵書が望まれる（図書館）

問 退職被保険者等療養給付費交付金、同療養費負担金及び同高額療養費負担金の大幅増額の要因と今後の見通し。

答 富里市は昭和20年から30年生まれの団塊世代の人口割合が非常に多く、昨年9月の一、八〇〇人に対し、本年9月は二、一四九人と三、四九人増加している。また、平成14年度老人医療制度の改正により、対象年齢が七〇歳から七五歳になっ

△を設置する。私立幼稚園の対応は把握していない。図書館の蔵書数は現在どのくらいか。

答 11月末現在、一〇万九、三〇〇冊。今回の補正で約五〇〇冊購入、年度末には一、二万冊となる。全体の蔵書収納ベース二〇万冊を予定しているので、当初予定の五五%となる。

学校給食センター事業特別会計（賛成全員）
学校給食センター事業特別会計補正予算（第二号）は、歳入歳出それぞれ三億七千七百円を減額し、それぞれ四億六、四九一万円とするものです。

〔主な歳入〕一般会計繰入金の減額です。

〔主な歳出〕総務費の減額です。

国民健康保険特別会計（賛成全員）
国民健康保険特別会計補正予算（第三号）は、歳入歳出それぞれ一億四三八万円を追加し、それぞれ三八億三、五二二万円とするものです。

〔主な歳入〕療養給付費等交付金、基金繰入金の増額です。

〔主な歳出〕退職被保険者等療養給付費・療養費・高額療養費及び審査支払手数料の増額です。

質 疑

たことも要因である。本要因はこの年代層がまだピークに達していないので、その間は当分続くものと思います。

下水道事業特別会計

(賛成全員)

下水道事業特別会計補正予算(第二号)は、歳入歳出それぞれ八三万円を減額し、それぞれ七億八、二〇八万円とするものです。

〔主な歳入〕下水道事業費分担金・負担金及び手数料の増額並びに繰入金の減額です。

〔主な歳出〕一般管理費の増額及び下水道整備費の減額です。

質 疑

問 下水道整備事業に係る補償金の具体的内容と工事事業者の負担。

答 平成15年度に日吉倉・松ノ木地先で施工した三号汚水枝線工事に伴う家屋の損失補償です。

その補償内容は、土間コ

ンクリート亀裂二件、雨漏り悪化一件、観賞魚用循環ポンプ故障一件です。市の設計に基づき適正に施工された上での被害ですので、市がすべて負担する。

介護保険特別会計

(賛成全員)

介護保険特別会計補正予算(第二号)は、歳入歳出それぞれ一、二九六万円を追加し、それぞれ一三億六、一三五万円とするものです。

〔主な歳入〕介護給付費負担金、保険者機能強化特別対策給付金、介護給付費交付金・負担金・繰入金及び介護給付費準備基金繰入金の増額です。

〔主な歳出〕居宅支援サービス給付費・計画給付費及び一般管理費の増額並びに認定調査費の減額です。

質 疑

問 居宅支援サービス給付事業や同計画給付事業では、どのようなサービスが増えているか、また、その要因

は何か。特に大きな伸びをしているのは、訪問介護、通所介護、福祉用具貸与等です。また、高齢者人口の増加が要因である。

水道事業会計

(賛成全員)

水道事業会計補正予算(第二号)は、収益的収入及び支出、資本的収入及び支出について補正するものです。

収益的収入は、営業外収益を四五万円減額し、特別利益を一千円増額し、収益的支出は、営業費用を三七五万円、営業外費用を三三五万円それぞれ減額するものです。

資本的収入は、国庫補助金を一四五万円、出資金を一二九万円それぞれ減額し、資本的支出は、企業債償還金を一四四万円増額するものです。

新たに曾根正雄氏を固定資産評価審査委員会委員に任命

(賛成全員)

固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、新たに曾根正雄氏(日吉台)を任命するにあたり、同意を求められたものです。

固定資産評価審査委員会委員に石井よししい氏を再任

(賛成全員)

固定資産評価審査委員会委員の石井よししい氏(七栄)の任期満了に伴い、同氏を再度任命するにあたり、同意を求められたものです。

北方領土返還要求に関する決議

(賛成全員)

官公庁を招請

郵政事業の現行公社制度堅持を求める意見書

(提出先)

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

総務大臣

みなさんからの請願・陳情

請願(採択)

郵政事業の現行公社制度堅持を求める意見書の提出に関する請願

富里市シルバークラブ連合会

会長 萩原一夫 外一名

請願(不採択)

「食料・農業・農村基本計画」見直しに関する請願書

印旛の農業と安全な食料を考える会

会長 高橋正八郎

請願(継続審査)

介護保険制度における介護予防策に関する請願書

社団法人千葉県鍼灸マッサージ師会

会長 諸持利通 外二名

陳情(採択)

台風二二号・二三号による農地の冠水対策についての陳情書

三区農家組合長 保谷利之 外九七名

陳情(継続審査)

南山地区(南山団地)入り口道路の傾斜地危険箇所整備に関する陳情書

南山団地自治会 自治会長 田中 修

七栄三区一三組内、排水問題について

橋本好和 外五五名

武州墓奥の新規墓地造成反対に関する陳情書

十倉台団地自治会 区長 齋藤祐二 外五名

問 日吉台地区に消防団を

答 現在、分団設置の考えはない

杉山治男 議員

問 日吉台ができて二〇数年が過ぎました。他地区同様に消防分団の設置は考えないのか。

答 消防分署もあり、成田市との消防協定もあり設置の考えはありません。

問 現在市内にはどのくらい危険箇所があるのか。また対応はどうか。

答 土砂災害の危険箇所として六ヶ所を指定し、随時パトロールし多量の降雨時には監視などの対応をとっております。

問 火災等の時の各分団への出動手当は怎么样了していますか。

答 階級に関係なく一律年間三、〇〇〇円です。

問 防災無線の今後の設置予定は。

答 地区や地域住民の要望、既存の施設の設置状況を踏まえ段階的な整備を進め、今年度は七栄地区に一基増設予定です。

問 今回の台風災害で雨水の滞積が問題になっているが今後の見通し並びに対応は怎么样了か。

答 市内全域で畑の被害面積は約一

四五haに及んでいます。今後の見通し・対策は、県と協力し地元の見解を得ながら、県営畑地帯総合整備事業により、調整池の設置、畑の表面排水として排水管路の敷設暗渠排水を順次実施し早く効果が現れるよう事業推進に努めます。



消防分署はあるけれど

問 行政改革・評価とパブリックコメント

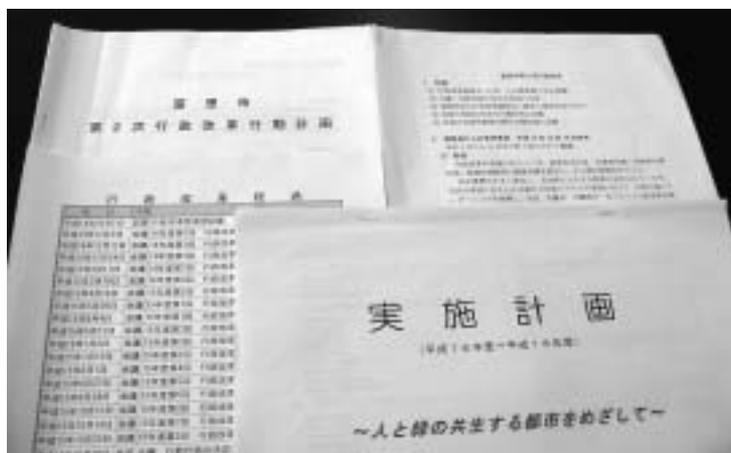
答 パブリックコメント制度の導入検討

佐藤照子 議員

問 自治体は市民から生命・健康・財産・サービスを公共信託されています。そのため自治体は、効率的行政の展開、政策選択の最適化を追求する責務があります。複雑多様化する市民ニーズと行政課題に対応する行政経営では行政評価の導入、さらに協働のまちづくりのために住民の声を取り入れ開かれた行政を目指すパブリックコメント制度を導入すべきと考えます。行政改革の進捗状況は。

情報提供や広報・広聴は。パブリックコメント制度導入は。行政評価及び予算への反映は。第三者による行政評価は。市民ふれあいアンケートは。

答 改革達成項目は二一項目、実績額約八、八〇〇万円節減効果がありました。情報提供はホームページ、広報等です。パブリックコメント制度導入は市民の意向を反映させるためにも必要なので検討していきます。行政評価の導入は予算編成などと連携したシステムの



行政改革に取り組む富里市

構築に向けて検討します。外部評価は内部評価を自主的に実施した後の外部評価を考えている。市民ふれあいアンケートは九八名登録しました。この制度を有効に活用して市民の声を取り入れていきます。

問 富里の教育、平和主義貫け

答 戦争の惨禍繰り返さないが根本精神

立花廣介 議員

問 私は、満蒙開拓家族で、小学校一年で終戦を迎えました。よく生きて帰れたと思います。弟は栄養失調で死にました。食糧事情の厳しい中で、現地の人に助けられました。戦前は憲兵が日の丸を立て、目隠しをした中国人を銃剣で突き殺す場面も見ました。

つて、再び戦争の惨禍が起こることのないよう決意して憲法は定められており、教基法もその精神のつとめて定められており、富里の教育も、憲法と教基法の精神のつとめ、しっかりと行っていくと考えております。

新聞報道では、今年2月、教育基本法改正促進委員会の設立に当

たり、幹部が「国のために、命を投げ出しても構わない日本人を生み出す。お国のために命を捧げた人があって、今ここに祖国がある」ということを子供たちに教える。これにつぎる。」とあいさつしました。

六〇年前、国の名において、どれだけ多くの青年の未来を閉ざしたでしょうか。歴史の事実を目を閉ざすことなく、日本国憲法と教育基本法にしっかりと立脚して平和主義を貫いてもらいたい。

答 大変な経験に胸が痛みました。憲法の前文には、政府の行為によ



問 降雨対策について

答 県畑総にこだわらず前向きに対応する

栗原恒治 議員

問 道路排水で問題箇所は幾つ。

答 市内一八ヶ所。幹線道路や人家を抱えている道路は一〇ヶ所で早急な対応を求められています。

問 新事業で解決すべき箇所は。

答 幹線道路を主に、県の協力を仰ぎ、今年度一部実施する計画。ほかについても来年度着手に努める。

問 県畑総ですでに完成されているはずの調整池があると聞くが。

答 一 調整池用地の買収は済んでいるが、残土利用により二 調整池を造る予定だが、一 二 予定地の一部が買収できないため。

問 対応策として青道の復活を望む地域からの要望が多くあるが。

答 青道は現在市の管理下にあるので、地域の方と相談しながら流末も考慮しながら対応していく。

問 自費でも道路に横断管を敷設したいとの声も多く聞かれましたが、その対応はいかに。

答 流末を考慮し、地域の要望を聞き、話合いのできる所から前向きに対応していきます。



これでいいのか

問 被害面積、被害額は。

答 一四五ha、五億九、〇〇〇万円。被害の多い集落は、三区、四区、武州、宮内と続き六六%を占める状況となっています。

問 新木戸地区の区画整理について

答 重点地域として早期完成を目指す

鈴木英吉 議員

問 新木戸地域の区画整理事業は、予定より大幅に遅れ、内容もその都度変わっている現状です。特に

社台ファーム跡地は、商業地域に格上げして、17年度完成を目指しています。これは、二五年待つて

いた地元住民に対する裏切りではないか。そこで市長の区画整理事業に対する考えをお伺いします。

答 新木戸地域は、にぎわい核として重点施策として位置付けているので、事業の展開を図っている。南新木戸においては七〇%の進捗を図っている。北新木戸では16年度に工事着手して現状では計画どおり推進している。今後は、国・県・市の財政も厳しくなっていくので、地元住民の理解を求めながら着実に事業を進めていく。

『ごみ焼却施設』

問 ごみ焼却施設の進行状況は。

答 検討委員会では、平成20年度完成を目指して協議をしている。

その後成田市では地元との協議に入っているので、その進捗状況



工事が進む社台ファーム跡地

を見据えて事務レベルでの話し合いを進めていく。

『農地の冠水対策について』

問 富里市の農地の冠水について。

答 暗渠排水は、重要と考えるので調整池の設置も含め、今後進めていく。

問 バスで八街駅から酒々井駅までは

答 難しい

高橋益枝 議員

問 両国線五路線のうち四路線が廃止になり、両国・南小ルートも武州までになるようですが、その時期は。

答 平成17年4月1日より事業者側の意向で廃止で

きます。

問 千葉交通に補助を出して、何とか残せませんか。

答 事業者として国庫補助は受けられないことです。

問 八街から市役所を経由して酒々井駅まで行けるような考えは。循環バスと違い運賃収入が見込まれると思われるが。

答 予算が一千万円掛かる見込みなので難しい。

問 路線バスの結論が出るまで循環バスで代替できないか。

答 今後の検討課題とします。

『最終処分場について』

問 先日、地区説明会があり、焼却施設は成田市に決定され、最終処分場とリサイクルプラザは当市に



消えゆく路線バス

できるとのことでした。生活環境影響調査を含めた建設計画について、完成予定は。

答 測量地質調査、基本設計、埋蔵文化財調査などを行い、着手します。完成の目標年度は、無理があるのでずれます。

問

平成17年度の予算編成方針は

答

新たな「行政組織別予算制度」を導入

伊藤澄雄 議員

問 平成17年度の予算編成方針については、厳しい財政事情の中ですが市民の期待に応える思いやりのある予算編成を要望します。相川市長の見解をお伺いします。

答 行政改革の一環として、予算編成手法を変え「行政組織別予算制度」を導入します。いわゆる「枠配分方式」と呼ばれるもので、各部が配分された財源の中で、より効果の高いサービスが展開できるように予算編成を行います。

『教育行政と学校教育』

問 教育委員会の活性化に向けての取り組みについて。

答 通常の月一回の定例会議に加えて必要に応じて委員協議会を開催し、委員の情報や意見交換の場を設けて活性化に努めています。

問 富里中央公民館等教育関連施設の有料化について。

答 富里中央公民館・社会体育館・市営運動場の使用料減免規定の見直しを図っているところです。実施時期については平成17年10月



公民館は17年10月から有料化

1日から予定しています。

問 富里南中学校をはじめ小学校3校の二期制実施の成果について。

答 教職員からは成績処理事務の軽減や授業の進度に余裕のある対応ができた等の声がありますが、今後とも検討が必要と考えています。

問

富里市の目指す教育は

答

未来への夢や希望を持つ子供たちに

江原利勝 議員

問 二十一世紀を迎えますます教育の重要性が強調されています。富里市の目指す教育は。

答 義務教育をしっかりと行っていくことは、富里市の将来にとって非常に重要であり、知育、徳育、体育のバランスの取れた教育が大切です。確かな学力を身につけ、豊かな心を育てたい。基礎・基本をしっかりと身につけさせた上で、各学校が創意工夫しながら子供たちに未来への夢や希望を持たせることのできる教育を行いたい。

富里の子供たちの良さを伸ばしながら、明るく元気で生きる力を持った子供たちを育てたい。

『行政改革について』

問 第二次行政改革行動計画が策定され、事業・業務の見直し等、行



教育は、未来への先行投資

財政改革の進捗状況について。

答 平成16年度には九〇項目の行動計画を設定し、事業の見直しを進めています。平成15年度行政改革により、大幅な節減効果が出ています。改善計画の公表は、随時、市ホームページに掲載しています。

平成15年度富里市の地方債現在高は、約一二億円、市民一人当たりの借金は、約二四万二、〇〇〇円です。

問

市民の要望、提言の処理方法は

答

要望又は情報受理カードで部内対応

窪田 優 議員

問市の財源は15年度決算からみて17年度予算は緊縮財政を避けられません。それでも市民や公職の議員や学校等から要望や貴重な提言が寄せられると思います。これらの対応マニュアルはありますか。職員のところでは止まったり、過剰反応する等、行政の自助努力や独善的処理ではなく情報の開示、透明性の確保の観点からすべてを公開することを求めます。特に費用を要することについては優先順位を決定する上では即座に対応しなければならぬものや無理なことがあると思います。大多数の市民に影響を与えるもの、普遍性の考慮等、すべてを広報、ホームページ、図書館等での開示をお願いします。

て公開」することは要望の数が多いこと、内容が特定の地域に限定されることが多いので困難。これらは必要に応じてそれぞれの担当課が意見集約をしてできるだけ具体的に回答を調整して提示させていただきます。

ます。

答要望の対応マニュアルはありません。内容、規模で勘案し、部長決裁で各課対応、重要案件は市長が決裁します。市長への手紙は相手の了解を得た分をホームページで公開しています。指摘の「すべ



壊れた体育館のバスケットゴール

問

旧ダイエー成田店その後の状況は

答

進展はありません

猪狩 一郎 議員

問地区のベッド数の見直しは平成17年度と理解しているが、医療関係の建物が建設される見込みは。
答千葉県保健医療計画は、平成13年度から17年度の五年間であり、この五年間の印旛山武医療圏の増床数九四八床は完了しています。

前回の千葉県保健医療計画での一般病床配分は、東葛南部で一、〇三九床、印旛山武で九四八床、香取海匝で九床が国から受けた配分です。

県は、平成18年度から22年度までの千葉県保健医療計画の策定を平成17年度に行うと聞いています。

その計画の中で、県下全域のベッド数、各医療圏ごとの配分数が示されるものと思われま

問富里市が関係者と調整し、この問題の解決に最大の努力が必要と考えるが、どのようにして解決を図るのか伺いたい。

答本年6月議会で報告のとおり6月2日に所有者と面談し、前向き



解体される旧店舗

に検討している旨の話を受けており、これら周辺地域は本市の活性化に寄与する重要な地域であると認識しており、今後も状況把握に努めたいと考えています。

問

校舎・屋内運動場の耐震診断を急げ

答

実施したいが三位一体改革の影響が

柏崎のり子 議員

問 子供たちが学ぶ校舎が安全であることは必要最低限保障される生活の場であり、地域住民にとって避難場所の役割も果たしていることから耐震診断は緊急を要するものです。国の通達でも速やかに把握し、必要な措置を講じなさいというものです。現在、老朽化した浩養小改築に対応していることは前進面として受け止めています。残されている対象校舎は(8)、体育館(4)、幼稚園(1)あるが、これまでの議会でも第二次診断調査を平成17年度までに終わらせると答弁しています。県も計画的に早期対応を市町村に要請するとしていますが財源の保障はあるのですか。

答 安心、安全な学校づくりの実施に向け、必要な予算額の確保に努めたい。

問 本市の耐震診断の実施率は一五・四％と印旛郡内でも非常に低い。まず診断を急ぐことです。学校設置者である市長はこの実態をどう受け止めますか。優先すべき

県内公立小中学校耐震診断実施状況(平成15年4月1日現在)
(昭和56年以前の旧耐震基準の建物)但し、富里市は、平成16年4月1日現在の状況です。

自治体名	実施率(%)	自治体名	実施率(%)
成田市	83.6	酒々井町	66.7
佐倉市	98.7	印旛村	40.0
四街道市	93.9	本埜村	50.0
八街市	26.3	栄町	100.0
印西市	100.0		
白井市	60.9	千葉県内	65.9
富里市	15.4	印旛郡内	79.3

だと思いませんか。
答 診断が遅れていることを初めて知った。来年度、実施したいが遅れると思う。三位一体改革の中で予算がどう変わるのか今のところはつきりしない。

問

法令遵守について

答

例規集等により徹底

櫻井優好 議員

問 内部管理体制について。

答 人事・組織の観点から、人事考課や職員意向調査等を踏まえ、処遇、組織づくりに努めています。公務員制度改革が叫ばれている

昨今、能力・成果主義、信賞必罰等要素を加味した人事評価制度を研究し、人事行政運営を図ります。

問 情報管理について。

答 個人情報取扱いの規制が強化されました。これにより職員及び市からの委託による取扱業者が規制の対象となりました。職員に対しては、日常業務における個人情報の取扱いが適切であるか再度確認徹底を図るよう指導したところです。事業者に対しても、委託契約などにおいて個人情報の取扱いに関する責務を明文化する方法を徹底してまいります。

問 危機管理について。

答 緊急対策本部の設置(天災・人災)等災害については既存の災害対策基本法により作成された地域防災計画に基づき災害対策本部の

個人情報保護制度の概要

市が保有する個人情報についてその適正な取扱いと不当な利用を防止するためのルールを定め、市民のみなさんが自己の情報を見たり、誤りを正したりする権利などを保障するものです。個人の利益や権利を守り、公正で信頼される市政の推進に役立つものです。

規制強化された個人情報

構成及び役割で対応いたします。緊急時を想定した訓練の実施については今後訓練回数を含め実施要領などの検討をしていきます。緊急時の連絡体制についてはそれぞれ関係職員に連絡が取れる体制が整備されております。

問 酒々井ICへのアクセス道整備を望む

答 必要不可欠であり具体化を目指します

秋本真利 議員

問 この道路整備は早期にすべきだ。

答 ルート選定等具体化を目指す。

問 合併せず単独と決断した以上は市民の要望に対し、あれ駄目これ駄目と我慢を強いるのみでなく市の将来像を市長は明確に示すべき。

答 合併での説明責任は果たした。

問 リニアシャトルを施策反映せよ。

答 貴重な提案として取り組みたい。

問 四〇九早期拡幅を成田に求めよ。

答 今後、協議に入るものと認識。

問 日赤前道路を富里に延伸すべき。

答 整備推進を、要望、検討したい。

『防災対策について』

問 県外の自治体や民間との提携、消防団の活用等考えるべきでは。

答 貴重な提案、今後真剣に検討。

『振興策について』

問 馬産業が盛んな地域性を生かすため、JRAに富里特別競争があるが有効に利用すべきではないか。

答 JRAに打診してみたい。

問 フィールドコミッション事業は、

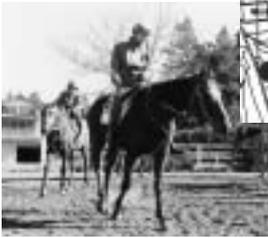
答 県と協議し積極的にやりたい。

問 商工と農を分けそれぞれ課とし、

答 振興策を！



延伸を強く望む！



振興策を！

もつと積極的に取り組むべきでは。

答 うまくいっていると考えている。

『図書館運営について』

問 ホットスポット設置が必要では。

答 情報化社会の図書館として必要。

問 子ども読書活動推進計画策定を。

答 計画は策定する必要がある。

問 北部地域に市立保育園を早期設置せよ

答 葉山保育園改築後も待機者いれば検討

中野信二 議員

問 北部地域に公設（市立）保育園を早期に設置せよ。

答 北部地域の設置は、市内の保育状況を把握しながら、今後とも子育て支援策全体の中で引き続き検討していく。

問 三〇年間も実現していない計画は極めて稀なケースであり、現市長の任期中に設置するという約束をするよう、強く要望する。

答 六工区も樋函が今後できるようになり、調整池という機能を維持しなくてもよい時期がやがてこようつとしている。

あの場所に保育園用地が確保されている。いろいろな裁判が行われ、事業者の関係で、やむを得ずあの場所にいつてしまった。本当は、今の小学校前にあつたが、い



北部には保育所がないなぜだ

ろいろな事情である場所に行った。

それからもう一つ、私立で造るという動きがあつたために、市立を考へてこなかつたこともありま

す。

待機児童が六〇名いますので、

まず葉山保育園を造つて、それ

も待機児童がいるということであ

れば、当然、日吉台に市立を造る、

考へなければならぬと考へてい

る。私立だけに頼つてできないと

いうことであれば、市立も考へま

す。

問 地震等の災害対策は

答 充分とは言えない

佐藤繁夫 議員

問 新潟県中越地方に大きな地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。千葉県も房総南方沖、銚子沖に地震の発生が近いのではと言われています。

富里市としても災害に備えた対策を考え、避難場所の整備、市民への避難の仕方、協力的体制等の啓もうを、常時行うべきと思う。また、災害対策の現状はどのようになっていますか。そこで五万市民のための食糧や水の確保はどうですか。

答 浄水場内の配水池には緊急遮断弁があり、緊急時には水の確保が可能となっています。

問 災害訓練や、状況の伝達方法は。役所内では毎年9月1日に訓練をしています。今後は市全体での訓練実施についても検討していきたいと考えています。

情報の伝達は、市内四二ヶ所の防災無線や、広報車、各区長を通じて情報の提供をしていきます。

答 食糧は、乾パン五九〇食、アルファ米七、〇〇〇食を備蓄しています。飲料水の確保はなく、水袋を配布し給水する計画です。

問 水道等施設の備えは。



市全域で聞こえるか防災無線

その他の二般質問

(杉山治男議員)

- ・青年団等の復活を考えられないか
- ・体育祭の中のゴルフの部について

(佐藤照子議員)

- ・災害時の飲料水、食料、生活必需品等の確保と供給計画は

(立花廣介議員)

- ・今年の水害について

- ・シルバー人材センターの整備計画

(窪田 優議員)

- ・富里市小・中学校の運営

(猪狩一郎議員)

- ・ケアマネジャーの資質の向上について

(柏崎のり子議員)

- ・指定管理者制度について
- ・国保医療費減免制度の実施を

(櫻井優好議員)

- ・養護学校の教室不足の改善を県に要望せよ

- ・ペイオフについて

- ・行財政改革推進について

(中野信二議員)

- ・教育関係施設の諸問題
- ・ごみ広域化計画

(佐藤繁夫議員)

- ・農業問題
- ・災害見舞金基金について

印旛管内市議会議員合同研修会

研修会は平成16年10月22日(金)成田市内のホテルにて、政治ジャーナリストの細川珠生さんを講師に迎えて開催されました。

小泉改革は何をしようとしていいのか。自民党を壊すことと、構造改革の二つを言っているが、最初のは政治の在り方を変えたが改革は道路、郵政のみである」と主張、日本の国の構造の全体を変えるとか、人の意識を変えることが重要だと解説しています。

地方分権は、国と地方の関係をもつ一度つくり直すことだとの前置きで、地方が頑張っていることを見せることが大事である。そして、首長が大事であり、問題意識、やるやらないかが大切であるし、そういう



人を選べるかが重要であり、それで半分は決まってしまうとのことでした。

国と地方を問わず政治の縮図が壊れかけてきているので議員は自らを律することを望みますと強調され、地方はこれではできず、できない、これが問題だということをも国に提案をすることが大事であると述べ結びました。

(猪狩一郎 記)

空港対策特別委員会視察

空港対策特別

委員会は、新潟中越地震により新潟空港行きを取りやめ、11月1日(月)に入間市健康福祉センターのみ(以下、センター)を視察しました。

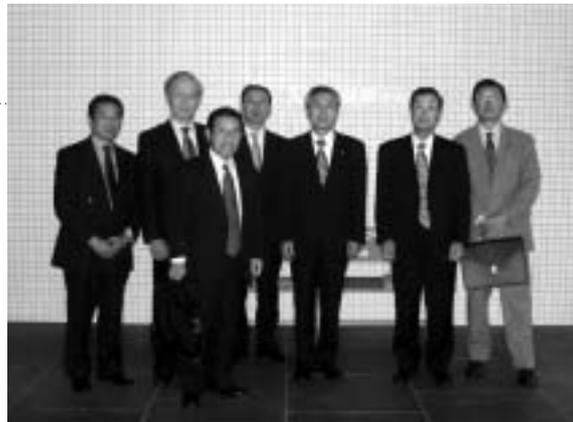
センターは鉄筋三階建てで延床面積七、七五五・

七七mの広さをもち、一階は事務室、レストラン、基幹型在宅支援センター、土日夜間診療所、福祉部門として障害のある方、高齢者、ボランティア団体のための活動室、発達支援部門として、心身の発育や発達のがかりな児童や障害のある児童に、運動や遊びを通して言葉や身体の発達を促す活動室があります。

二階は、おやこ保健部門として親子が共に健やかに生活できるよう健診や予防接種をはじめ、妊娠から出産後の育児に関する相談や支援を行う活動室、人間ドッグ等の部屋があります。

三階は健康増進部門として健康機器をそろえたトレーニング室があり、利用者は15年度で五万三千人とのことで、センター全体では年間一三万人弱の住民が利用しています。

(猪狩一郎 記)



とみさと議会報編集特別委員会視察

とみさと議会報編集特別

委員会は、平成16年10月25日(月)及び26日(火)の二日間、秋田県の湯沢市と宮城県の名取市を訪問し、議会報の編集方法を研修してきました。

湯沢市議会だよりは、平成元年7月の創刊で、発行は定例会の翌月25日として

います。一般質問では、字数の制限はしていないし、質問にあつた写真も本人ではなく編集委員が撮影しています。原稿は、編集委員が作成しており、表紙の写真は季節毎の行事を選んで事務局が撮影しています。

名取市議会だよりは、編集要領を決定し、それに沿って実施されています。

発行は定例会終了後の翌月の15日を原則としていて、写真、レイアウトは委員長一任とし、一般質問の字数は四九〇字で原稿は質問議

員が作成、答弁は編集委員が作成しています。湯沢市議会、名取市議会とも、配布方法は各行政区長に依頼して全世帯に配布しています。

(猪狩一郎 記)



学校給食、地産・地消」にこだわり

教育福祉常任委員会視察

教育福祉常任委員会は、10月18・19・20日の日程で群馬県高崎市、長野県大町市・松本市を視察しました。高崎市の学校給食は小・中・養護学校、幼稚園計五三校園で独自に作る「自校方式」です。

栄養士たちの食材研究班があり、良質・安全・安定した食材確保、オリジナル製品の開発、児童・保護者・地域に食と健康について啓発を目指しています。

給食がきっかけで地場産大豆使用の高崎しょうゆ・ソースなどを開発し、今では市販もされています。食材は個人農家と農業協同組合が毎朝各校に届けています。こうした地産地消のこだわりが健康教育に生かされ更に広がっています。食教育への責任感が伝わってきました。

松本市では大学と協力して熟年体育大学を開校し活



(柏崎のり子 記)

動支援として運動継続ができるように個人の目的に応じたプログラムを提供しています。健康・体力増進・仲間づくり・生きがいづくりが目的です。

日常生活の中で自主的な健康増進、体力づくりは介護負担の軽減・医療費減少につながるというもの。卒業生は一、一〇〇名、成果上々です。

経済環境常任委員会視察

経済環境常任委員会は、

10月17日から19日までの三日間の日程で岡山県倉敷市、広島県福山市、愛媛県新居浜市を視察しました。

倉敷市資源循環型廃棄物処理施設整備運営事業は、PF I推進法に基づき事業を実施。ガス化溶融炉で、サーモセレクト方式を採用。

また、PF Iを採用したことにより、公共財政負担の削減と、公共負担リスクの低減及び公共サービス水準の向上を見込んでいる。

福山市は、地元商店街や住民が中心となって、早くから道路整備やまちづくりの在り方が検討されてきた。安全性の確保や景観演出、憩いの場の提供などについて市と商店街振興組合が維持管理協定を結び、活性をおびている。

新居浜市清掃センターは、平成15年3月に竣工し、総事業費は、一・二四億円。



ごみ焼却施設と、粗大ごみ処理施設、そして管理棟です。

ごみ焼却施設は、処理能力二〇一t/日(六七t/日×三炉)、炉形式は全連続燃焼式焼却炉・ストーカ炉。高度な排ガス処理施設で環境保全に努め、焼却の余熱で発電を行っている。

(押尾 隆 記)

総務常任委員会視察

総務常任委員会は、11月10日から12日の三日間、北海道登別・恵庭・石狩の三市を訪問。行政改革及び行政評価システムについて視察しました。

登別市では、市民との協働による行政システム(パブリックコメント制度)を導入。民間委託の導入。

事務事業の見直し等を行い、また、常に評価制度をもつてチェックしている。行政の中で「優れた人材の育成」と市民参加がいかに大切かを実感した。

恵庭市においては、平成8年から行革に取り組み、時代の流れに即応した柔軟な行政。市民と共に考え歩み身近な行政。将来に向かって躍動する行政運営の三つの視点を柱に具体的に七四の実施項目を挙げ、一一項目で目標達成。残る項目も期間内達成見込みとのこと。市民の理解と



(相川嘉也・鈴木英吉 記)

協力協働、議員、職員の内意工夫と努力によって厳しい現況を乗り越え、明るい未来に継ぎたいと語っていました。

石狩市においては、評価したものを公開。市民とのまちづくりを強調しておりました。



2年連続出場の富里高校

議 会 を傍聴しませんか

3月定例会は **2月23日(水)**から開会予定です。

※詳しい日程などは議会事務局にお問い合わせください。

※本会議の様子は市民課ロビー（市庁舎1階）のテレビでもご覧いただくことができます。

ご意見・ご感想を お寄せください！

議会報を読んで感じたことなど
皆様のご意見をお待ちしております。
また、議会報は市議会ホームページでも
ご覧いただくことができます。

〒286-0292 富里市七栄652-1 議会事務局
TEL:0476-93-1111 FAX:0476-91-3595
富里市議会ホームページアドレス
<http://www.city.tomisato.chiba.jp/gikai/index.html>

編集後記

こんにちはとみさと議会です（平成16年12月定例会）が皆様のお手元でお読みいただいている頃は正月のお屠蘇気分も抜け、またご家族で福は内、福は内も済まされていることと思います。

さて、自然の四季も昔ながらの本来の春夏秋冬であってほしいものですね。自然界とも仲良くして人類と平和で平凡な暮らしを営みさせていただきたいものです。

ところで、これからは卒業式、入学式が各地区で執り行われることですが、中学校の卒業式では子供たちを前にして人目もはばからず泣いておられるお母さんが心に残ります。また、小学校の入学式にお邪魔しますとピカピカの一年生が不思議そうな顔をしてお母さんのいでたちを見ているのが印象的です。ともにこれからの成長と義務教育を終えて新たなチャレンジをしていく子供たちに心の中で、拍手喝采しているのですね、列席するたびに温かさを感じ目頭が熱くなるのを覚えます。前を向いて、上を向いて編集委員として頑張りますので是非議会だよりをご覧いただきたくよろしくお願ひします。
（櫻井優好 記）

とみさと議会報編集特別委員会

委員長／猪狩一郎 副委員長／中野信二 委員／秋本真利 櫻井優好 高橋益枝 江原利勝 柏崎のり子